



「老後ひとりぼっち」を生きる

～最期まで自分らしく生き続けるために～



皆さんはいつか必ず迎える人生の終焉をどのように過ごしたいと思いますか？

最期まで、自分らしく生きるためにはどうすればいいのか一緒に考えてみましょう！

日時

令和6年

3月21日(木)

午後2:00～4:00 (開場 午後1時30分より)

会場

福島テルサ FTホール
(福島市上町4-25)

締切

令和6年

3月4日 (月)

(※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。)

対象者

一般市民・医療・福祉・介護関係者

■ 申込方法 : FAX (チラシ裏面の申込書)

はがき、QRコード

(※申し込み後、受付完了のご連絡は致しませんのでご了承下さい)

〒960-8002

福島市森合町10番1号
福島市保健福祉センター3階
「市民公開講座」係
福島市在宅医療・介護連携
支援センター

あなたの

- ・郵便番号
- ・住所
- ・氏名
- ・氏名の読み
- ・電話番号
- ・手話通訳の希望の有無



入場無料

定員 300 名

(申込先着順)

手話通訳あり



まつばら じゅんこ

講師／松原 惇子 先生



プロフィール

■ ノンフィクション作家

■ 自称、元気の配達人。

1947年埼玉県生まれ。

昭和女子大学卒。39歳のときに、「女が家を買うとき」(現在・文春文庫)で作家デビュー、3作目の「クロワッサン症候群」はベストセラーになる。

一貫して「ひとりの生き方」をテーマに、執筆活動、講演活動を行っている。

■ 1998年に、おひとりさまの「終活」を応援する団体、NPO法人SSS(スリーエス)ネットワークを立ち上げる。

■ 近著

「老後ひとりぼっち」(SB新書)

「孤独こそ最高の老後」(SB新書)

「老後はひとりがいちばん」(海竜社刊)

ほか多数。

【お問い合わせ先】

福島市在宅医療・介護連携支援センター

TEL:024-572-6671

FAX:024-572-6672

主催：福島市医師会、福島市在宅医療・介護連携支援センター

共催：福島市

後援：公益社団法人 認知症の人と家族の会 福島県支部 福島地区会

福島市医療と介護のネットワーク

【福島歯科医師会、福島県看護協会県北支部、福島薬剤師会、福島県医療ソーシャルワーカー協会、福島県精神保健福祉士会県北・相双方部、福島県訪問看護連絡協議会県北支部、福島市地域包括支援センター連絡協議会、福島県社会福祉士会県北方部、福島県介護福祉士会県北支部、福島県理学療法士会県北支部、福島県作業療法士会県北支部、福島県言語聴覚士会県北支部、福島県歯科衛生士会福島支部、福島県栄養士会県北支部、日本義肢装具士協会東北支部、福島市社会福祉協議会、福島市介護支援専門員連絡協議会】



第5回 福島市在宅医療・介護連携支援センター
市民公開講座

日時：令和6年3月21日（木） 午後2：00～4：00

場所：福島テルサ FTホール

【福島市在宅医療・介護連携支援センター】行

FAX (024)-572-6672

<FAX参加申込書>

※申込み後の受付完了のご連絡は致しません。なお、定員に達し、受付できない場合はお断りのご連絡を致します。ご了承ください。

事業所名 （専門職の方のみ記入をお願いします）		
お名前 （何名でも可） ※お名前にはふりがなをつけてください		一般・行政・その他（ ） 介護関係（介護支援専門員・介護職・その他） 医療関係（医師・看護師・MSW・その他）
		一般・行政・その他（ ） 介護関係（介護支援専門員・介護職・その他） 医療関係（医師・看護師・MSW・その他）
		一般・行政・その他（ ） 介護関係（介護支援専門員・介護職・その他） 医療関係（医師・看護師・MSW・その他）
		一般・行政・その他（ ） 介護関係（介護支援専門員・介護職・その他） 医療関係（医師・看護師・MSW・その他）
		一般・行政・その他（ ） 介護関係（介護支援専門員・介護職・その他） 医療関係（医師・看護師・MSW・その他）
住所 （代表の方のみ）	〒	
電話番号 （代表の方のみ）	() —	
手話通訳希望	☐ あり	

以上の必要事項をご記入の上 FAXまたは、はがきにて
令和6年3月4日（月）までにお申込みください。

【問い合わせ】 福島市在宅医療・介護連携支援センター（愛称：在タッチ） 事務局：田中・須田

〒960-8002 福島市森合町10-1 福島市保健福祉センター 3階

T E L : 024-572-6671 F A X : 024-572-6672